



技能検定制度
技能士 ロゴマーク

[国家試験]

| 令和5年度 | 後期 |

技能検定 受検案内

[技能五輪香川県予選参加案内]

香川で磨く
未来への技能。

■ 受検申請書受付 (土・日・祝日を除く)

令和5年10月2日(月) ~ 令和5年10月13日(金)

♡ 香川県職業能力開発協会

〒761-8031 高松市郷東町587-1
TEL 087-882-2854 / FAX 087-882-2962
URL <https://www.noukai-kagawa.or.jp>
※QRコードからスマートフォンで直接アクセスできます



実施日程

受検申請書受付

令和5年10月2日(月)～
令和5年10月13日(金)
(土・日・祝日を除く)

実技試験問題公表

令和5年11月27日(月)
(一部公表しない職種もあります)

実技試験

令和5年12月4日(月)～
令和6年2月11日(日)
この期間内の指定する日

学科試験

令和6年1月21日(日)
1月28日(日)
2月4日(日)
の指定する日

合格発表

令和6年3月8日(金)

香川で磨く
未来への技能。

目次

1	令和5年度 後期技能検定 受検申請時の注意点について	P02 ▶▶▶
2	受検手数料の額	P03 ▶▶▶
3	受検申請の手続き	P04 ▶▶▶
4	受検申請後の流れ	P05 ▶▶▶
5	実施職種一覧	P06 ▶▶▶
6	受検資格一覧	P09 ▶▶▶
7	検定職種に関する 大学・高等学校等の学科	P10 ▶▶▶
8	試験の免除	P11 ▶▶▶
9	記入例	P13 ▶▶▶
10	第62回 技能五輪全国大会 香川県予選参加案内	P14 ▶▶▶
11	令和5年度 後期技能検定 実技試験問題 及び学科試験問題の概要	P15 ▶▶▶
12	技能検定学科試験問題解説集申込書	P26 ▶▶▶

1

令和5年度 後期 技能検定 受検申請時の注意点について

はじめに

技能検定は、働く人々の有する技能を一定の基準により検定し、国として証明する国家検定制度であり、技能に対する社会一般の評価を高め、働く人々の技能と地位の向上を図ることを目的として、職業能力開発促進法に基づいて実施されます。

技能検定は、職種ごとに特級・1級・単一等級・2級・3級に区分し、実技試験と学科試験によって行われ、当協会は香川県知事の委任を受けて実施します。

技能検定に合格した人には、特級・1級・単一等級は厚生労働大臣、2級・3級は香川県知事より合格証書と技能士章が交付され、技能士と称することができます。

また、この技能検定において優秀な成績を収めた方は、技能検定成績優秀者として表彰されます。

【受検申請者全員】 本人確認書類の添付について

【減免対象者のみ】 雇用保険被保険者証等（追加書類）の添付について

受検申請書を提出する際には、下記①～⑥のいずれかの本人確認書類の写しを添付してください。

※技能検定受検手数料において減免の対象となる方は、追加資料として⑦雇用保険被保険者証等の写しの添付が追加で必要になります。申請時に添付がない場合は、減免されませんのでご注意ください。また、雇用保険の加入状況について確認させていただく場合がありますのでご了承ください。（添付書類の写しは受検申請書裏面の【本人確認書類等貼付欄】に貼り付けてください。）

受検申請書（裏面）

貼付欄

【全ての受検申請者】

- ① 運転免許証／個人番号カード（個人番号が記載されている箇所は黒塗りすること）／その他の日本の官公庁が発行した身分証明書（氏名及び生年月日が確認できるものに限る）の内いずれか1つ
- ② 健康保険被保険者証
- ③ 特別永住者証明書
- ④ 生徒手帳又は学生証（氏名及び生年月日が確認できるものに限る）
- ⑤ 在留カード
- ⑥ 外国政府が発行した旅券（写真欄及び日本国査証欄）

【減免対象者】※追加書類

- ⑦ 雇用保険被保険者証等（減免の対象となる方は必ず添付すること）

2 受検手数料の額

受検する試験の手数料を受検申請時に納付してください。

■全体(学科・実技を受検する場合)

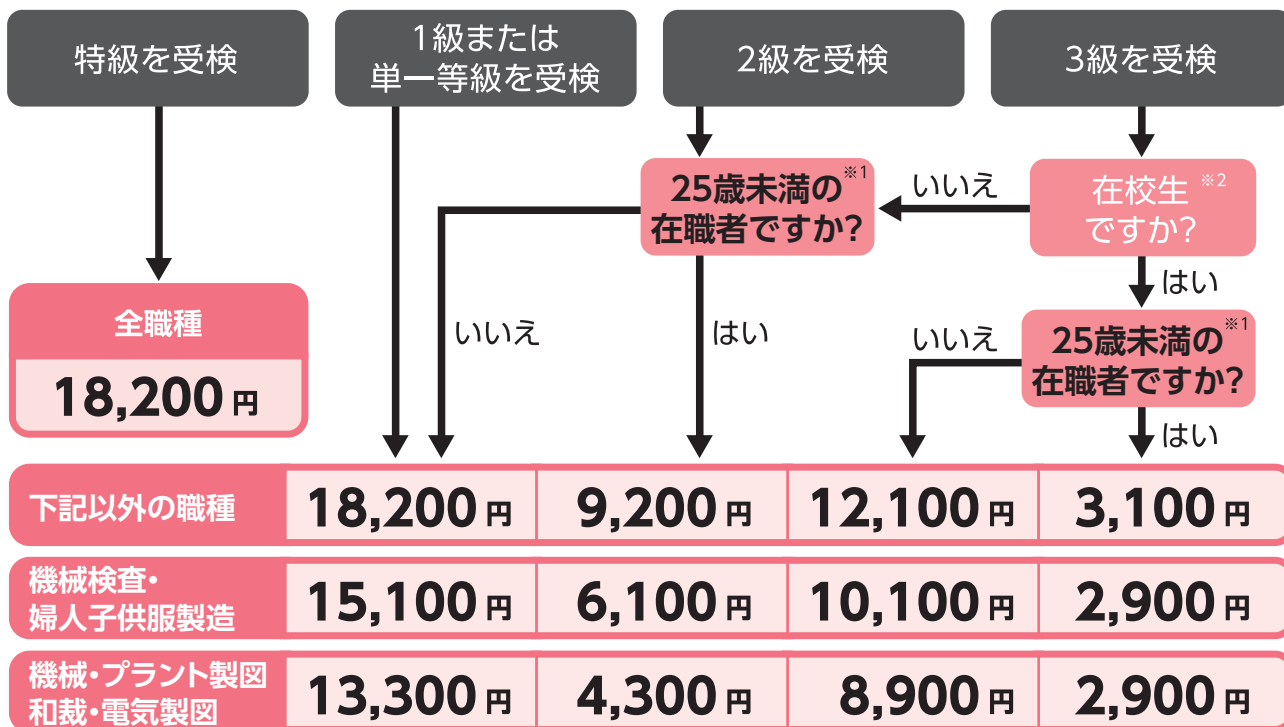
A 学科試験手数料 一律3,100円(級・年齢に関係なく)	+	B 実技試験手数料 下記フローチャート参照	=	受検手数料
---	---	---------------------------------	---	--------------

A 学科試験手数料

全員(級・年齢に関係なく) **3,100円**

B 実技試験手数料(判定フロー)

受検手数料については下記判定フローのとおりです。**25歳未満の雇用保険被保険者**で2級又は3級技能検定を受検する方は、「実技試験」の受検手数料が減額されますのでご確認ください。



※1 25歳未満の在職者:実技試験を受検する年度の4月1日時点で25歳に達していない雇用保険被保険者(雇用主の方は除く)

※2 在校生:公共職業能力開発施設(短期課程の普通職業訓練を受けている者を除く)・認定職業能力開発施設(就職している者を除く)の訓練生、高等学校・専修学校・各種学校・高等専門学校・短期大学・大学の在校生の方

実技受検手数料の減免について、令和4年度より減免対象者が変更になりました

対象:2級及び3級を受検される25歳未満の雇用保険被保険者(雇用主は除く)

日本で、ものづくり分野に従事する若者の育成・確保を目的として、25歳未満の在職者の方が技能検定(2・3級実技試験を受検する者に限る)を受ける際の受検料が、減額されます。

対象となる方
右記の①及び②のいずれにも
該当する方

- ① 2級又は3級の実技試験を受検する方
- ② 実技を受検する年度において25歳に達していない在職者の方
(令和5年度は、平成10年4月2日以降に生まれた方)

3 受検申請の手続き

受検申請書の交付

受検申請書は、当協会にて交付します。
なお、受検申請書の送付をご希望の場合は当協会にご連絡ください。

受付期間

令和5年10月2日(月)～令和5年10月13日(金)

※土・日・祝日を除く

提出先

香川県職業能力開発協会 技能検定課
〒761-8031 高松市郷東町587-1
TEL 087-882-2854

提出書類

- ①受検申請書(下記注意事項を参照)
- ②受検手数料(3ページの受検手数料を参照)
- ③本人確認書類(運転免許証、健康保険被保険者証、生徒手帳等)の写し
- ④技能検定受検手数料の減免書類(雇用保険被保険者証等の写し)
※③、④については、受検申請書の裏面に貼り付けること ④は減免対象者のみ必要
- ⑤免除資格証明書類(実技試験又は学科試験の免除を受けようとする方のみ)
- ⑥受検資格証明書類(下位等級合格後の実務経験年数を受検資格とする方のみ)
※⑤、⑥はその写し

提出方法

直接持参：受付期間内 8時30分～17時15分
郵 送：令和5年10月13日(金)の消印まで有効 ※必ず現金書留とすること。

注意事項

- ①申請書の記入にあたっては申請書裏面の「記入上の注意」をよく読んで申請者本人が記入してください。特に氏名、生年月日、住所は略字や俗字を用いないで正確に、また郵便番号も忘れずに記入してください。(13ページの記入例を参照)
- ②申請書(表面)には必ず写真を貼り付けてください。
(ただし、実技、学科両方免除の方は除く。)
- ③申請書(裏面)には必ず本人確認書類の写しを貼り付けてください。
- ④資格・経験年数等申請にいつわりがあったときは受検を取り消すか、又は合格を取り消すことがあります。
- ⑤2つ以上の作業を受検する場合は、事前に協会へ連絡の上、日程的に受検可能か確認してください。
- ⑥安全衛生法関係法令等に基づく就業制限を伴う作業及び特別教育を要する作業についての資格証等は、試験当日に携帯していなければ、原則として受検することができません。

受検申請の制限

職種によっては設備等の都合上、受検申請期間中でも申込を締切ることがあります。
実技試験の受付は先着日順(詳細は8ページを参照)となりますが、香川県内在住の方(県内企業に所属される方)を優先しますので、県外の方は、申請受付最終日まで、受付を保留させていただきます。
※受検申請者が少ない職種は、試験を実施しないことがあります。

受検手数料 ※非課税

受検申請書を受理した後は、いかなる理由(病気・業務の都合等による欠席)であっても受検手数料の返還はできません。ただし、試験会場または設備等の都合により試験を中止した場合は、受検手数料を返還します。また、受検の権利を来年に繰り越すこともできません。

個人情報の取扱い

申請書に記載された個人情報につきましては、技能検定の円滑な実施のために利用します。また、関係業界団体が実施する事前講習会等に際し、受講案内のために個人情報を提供する場合があります。

4 受検申請後の流れ

実技試験問題及び 受検票の交付

実技試験問題公表日: 令和5年11月27日(月)

(※実技試験問題を公表できない検定作業は概要のみを公表します。)

【実技試験問題】及び試験日時・試験会場を記載した【受検票】を実技試験問題公表日から12月上旬までに交付します。なお、12月上旬を過ぎても【受検票等】が届かない場合は、当協会へ電話にてご連絡ください。また受検申請書を提出後に、住所を変更した方は速やかに連絡してください。

実 技 試 験

実施期間: 令和5年12月4日(月)～令和6年2月11日(日)

この期間内の指定する日に実施します。(6～8ページの実技試験日を参照)
なお、試験日時・試験会場等は決定次第、受検票で通知します。

学 科 試 験

【実施日】令和6年1月21日(日)・1月28日(日)・2月4日(日)

検定職種によって試験日が異なります。(6～8ページの学科試験日を参照)
なお、試験会場等は決定次第、受検票で通知します。

正 解 の 公 開

【入館及び受付開始時刻】集合時間の30分前からとします。

学科試験及び実技試験の正解については、試験日翌日15時以降から中央職業能力開発協会ホームページ(<https://www.javada.or.jp>)で公開されます。

合 格 発 表

【合格発表日】令和6年3月8日(金)

合格区分	掲示方法	掲示場所	ホームページ掲載	合格通知
技能検定合格		香川県庁	①香川県庁ホームページ ②当協会ホームページ	通知あり
実技・学科試験 いずれか一方に合格		掲示なし	当協会ホームページ	通知あり
実技・学科試験 とも不合格		掲示なし	掲載なし	通知なし

■香川県庁ホームページ ▶▶▶ <https://www.pref.kagawa.lg.jp>

■当協会ホームページ ▶▶▶ <https://www.noukai-kagawa.or.jp>

試験結果の提供

技能検定試験の実技試験及び学科試験の得点については、令和6年3月8日(金)から令和6年4月8日(月)までの間は、香川県商工労働部労働政策課で確認いただけます。希望する方は、受検者本人であることを証明する書類(自動車運転免許証等)を労働政策課まで持参してください。

上記期間を超えると、開示まで時間がかかることになりますので、ご注意ください。

5

実施職種一覧

実技試験日欄の「○」は、実技試験実施期間中に実施するものであり、実際の試験日時は受検票に記載して通知します。

特級 (19職種)

職 種 名		学科 試験日	実 技 試 験 日
			計画立案等作業試験
鑄 造	金 属 熱 処 理	1/28(日) 10:00	1/28(日) 13:15
機 械 加 工	非 接 触 除 去 加 工		
工 場 板 金	め っ き		
仕 上 げ	機 械 検 査		
電 子 機 器 組 立 て	電 気 機 器 組 立 て		
半 導 体 製 品 製 造	プ リ ン ト 配 線 板 製 造		
自 動 販 売 機 調 整	空 気 圧 装 置 組 立 て		
油 圧 装 置 調 整	建 設 機 械 整 備		
婦 人 子 供 服 製 造	プ ラ ス チ ッ ク 成 形		
パ ン 製 造			

1級・2級 (33職種37作業)

職 種 名	(注 意 事 項) ※定員	作 業 名	学科 試験日	実 技 試 験 日		
				製作等 作業試験	判断等 試験	計画立案等 作業試験
工 場 板 金	(注1)	機 械 板 金 作 業	1/28(日) 13:15	○	—	—
		数値制御タレットパンチプレス板金作業		○	—	—
ロ ー プ 加 工	(注2)	ロ ー プ 加 工 作 業	2/4(日) 13:15	○	—	—
機 械 検 査		機 械 検 査 作 業	1/21(日) 10:00	○	—	1/21(日) 13:15
シーケンス制御		シ ー ケ ン ス 制 御 作 業	1/21(日) 10:00	○	—	1/21(日) 13:15
自動販売機調整	(注2)	自 動 販 売 機 調 整 作 業	1/28(日) 13:15	○	—	—
鉄道車両製造・整備	(注2)	走 行 装 置 整 備 作 業	1/28(日) 13:15	○	—	—
時 計 修 理	(注3)	時 計 修 理 作 業	1/28(日) 13:15	○	—	—
空気圧装置組立て		空 気 圧 装 置 組 立 て 作 業	2/4(日) 13:15	—	1/14(日)	1/14(日) 9:00
油圧装置調整	※20名	油 圧 装 置 調 整 作 業	1/28(日) 10:00	○	—	1/28(日) 13:15
農業機械整備		農 業 機 械 整 備 作 業	1/28(日) 10:00	○	—	1/28(日) 13:15
冷凍空気調和機器施工	(注1)	冷 凍 空 気 調 和 機 器 施 工 作 業	1/28(日) 10:00	○	—	1/28(日) 13:15
婦人子供服製造		婦人子供既製服パターンメイキング作業	1/21(日) 10:00	○	—	—
		婦人子供既製服縫製作業		○	—	1級のみ1/21(日) 13:15
和 裁		和 服 製 作 作 業	1/28(日) 10:00	○	—	—
帆布製品製造		帆 布 製 品 製 造 作 業	2/4(日) 10:00	○	—	—

職種名	(注意) 事項 ※定員	作業名	学科 試験日	実技試験日		
				製作等 作業試験	判断等 試験	計画立案等 作業試験
プリプレス	(注2)	D T P 作業	2/4(日) 10:00	○	—	—
石材施工		石材加工作業	1/28(日) 10:00	○	—	—
パン製造	(注3)	パン製造作業	1/28(日) 13:15	○	—	—
菓子製造		洋菓子製造作業	2/4(日) 13:15	○	—	—
建築大工	※20名	大工工事作業	2/4(日) 10:00	○	—	—
かわらぶき		かわらぶき作業	2/4(日) 10:00	○	—	—
配管		建築配管作業	1/21(日) 10:00	○	—	1/21(日) 13:15
型枠施工	※12名	型枠工事作業	1/21(日) 10:00	○	—	1級のみ1/21(日) 13:15
鉄筋施工	※20名	鉄筋施工図作成作業	2/4(日) 13:15	1/14(日) 9:00	—	—
		鉄筋組立て作業		○	—	—
コンクリート圧送施工		コンクリート圧送工事作業	2/4(日) 13:15	—	1/14(日) 9:00	1/14(日) 10:10
防水施工	※7名	塩化ビニル系シート防水工事作業	1/28(日) 10:00	○	—	—
		改質アスファルトシート Torch 工法防水工事作業		○	—	—
樹脂接着剤注入施工	※6名	樹脂接着剤注入工事作業	2/4(日) 10:00	○	—	—
カーテンウォール施工		金属製カーテンウォール工事作業	1/28(日) 10:00	—	1/14(日)	1/14(日) 9:00
自動ドア施工		自動ドア施工作業	2/4(日) 10:00	○	—	—
機械・プラント製図	(注4)	機械製図 C A D 作業	1/28(日) 10:00	1/21(日)	—	—
電気製図	※20名	配電盤・制御盤製図作業	2/4(日) 10:00	1/21(日) 9:00	—	—
金属材料試験	(注2)	組織試験作業	1/21(日) 10:00	○	—	—
塗装	※7名	鋼橋塗装作業	2/4(日) 10:00	○	—	—
工業包装	(注2)	工業包装作業	2/4(日) 10:00	○	—	—

単一等級(1職種1作業)

職種名	(注意) 事項 ※定員	作業名	学科 試験日	実技試験日		
				製作等 作業試験	判断等 試験	計画立案等 作業試験
バルコニー施工		金属製バルコニー工事作業	1/28(日) 13:15	—	1/14(日)	1/14(日) 9:00

3級 (16職種16作業)

職種名	(注意) 事項 ※定員	作業名	学科 試験日	実技試験日		
				製作等 作業試験	判断等 試験	計画立案等 作業試験
造園	(注5)	造園工事作業	1/28(日) 13:15			—
機械加工		普通旋盤作業	2/4(日) 10:00	○	—	—
機械検査		機械検査作業	2/4(日) 13:15	○	—	—
電子機器組立て		電子機器組立て作業	2/4(日) 13:15	○	—	—
シーケンス制御		シーケンス制御作業	1/21(日) 10:00	○	—	—
時計修理	(注3)	時計修理作業	1/28(日) 13:15	○	—	—
冷凍空調和機器施工		冷凍空調和機器施工作業	1/28(日) 10:00	○	—	—
和裁		和服製作作業	1/28(日) 10:00	○	—	—
家具製作		家具手加工作業	1/28(日) 13:15	○	—	—
建築大工		大工工事作業	2/4(日) 10:00	○	—	—
かわらぶき		かわらぶき作業	2/4(日) 10:00	○	—	—
配管		建築配管作業	1/21(日) 10:00	○	—	—
型枠施工		型枠工事作業	1/21(日) 10:00	○	—	—
鉄筋施工		鉄筋組立て作業	2/4(日) 13:15	○	—	—
機械・プラント製図	(注4)	機械製図CAD作業	1/28(日) 10:00	1/21(日)	—	—
電気製図	※20名	配電盤・制御盤製図作業	2/4(日) 10:00	1/21(日) 9:00	—	—

注意事項

- (注1) 【工場板金】【冷凍空調和機器施工】製作等作業試験を受検する方は、実技試験問題の概要(15ページ～)に記載している該当職種の注意事項を必ず確認してください。
- (注2) 【ロープ加工】【自動販売機調整】【走行装置整備】【DTP】【組織試験】【工業包装】実技試験会場や定員等について連絡事項がありますので、事前にお問い合わせください。
- (注3) 【時計修理】【パン製造】実技試験は高知県で実施予定ですので、事前にお問い合わせください。
- (注4) 【機械製図CAD】使用ソフトやバージョン及び定員については、事前にお問い合わせください。
- (注5) 【3級造園工事】学科試験のみ実施します。

※設備等の都合により、受入可能人数に達する前に受検者数を制限する場合があります。(上記に記載していない試験を含む)

申請受付(先着日順の取り扱い)について

『持参による申請』と『郵送による申請』の公平性を保つため、以下の順での受付としますのでご了承ください。

- ①当協会に持参した日付又は郵送(消印日を適用)した日付順での受付とします。
- ②同一日における受付時間による順番は問いません。
- ③受入可能人数を超えた場合、人数超過になった日付の申請内(郵送による申請を含む)で厳正な抽選を実施します。

※抽選の結果、受検いただけない方には、後日連絡のうえ、受検手数料の返還手続きを致しますので、領収証等は大切に保管してください。

6

受検資格一覧

技能検定を受検するには、特級・1級・2級・3級及び単一等級とも、それぞれ一定の受検資格が必要です。
(下表の年数を令和5年10月13日(金)までに満たしていること)

受 検 対 象 者 (※1)		特級	1 級		2 級 (※6)		3 級 (※6)	単一等級
		1級 合格後	2級 合格後	3級 合格後	3級 合格後	3級 合格後	3級 合格後	3級 合格後
実務経験のみ			7年		2年		0年 (※7)	3年
専門高校卒業後(※2) 専修学校(大学入学資格付与課程に限る)卒業後			6年		0年		0年	1年
短大・高専・高校専攻科卒業後(※2) 専門職大学前期課程修了後 専修学校(大学編入資格付与課程に限る)卒業後			5年		0年		0年	0年
大学卒業後(専門職大学前期課程修了者を除く)(※2) 専修学校(大学院入学資格付与課程に限る)卒業後			4年		0年		0年	0年
専修学校(※3) 又は各種学校卒業後 (厚生労働大臣が 指定したものに限る。)	(800時間以上)		6年	2年	0年	0年	0年 (※8)	1年
	(1600時間以上)		5年		0年		0年 (※8)	1年
	(3200時間以上)		4年		0年		0年 (※8)	0年
短期課程の普通職業訓練 修了後(※4※9)		5年	6年		0年		0年 (※5)	1年
普通課程の普通職業訓練 修了後(※4※9)	(2800時間未満)		5年		0年		0年	1年
	(2800時間以上)		4年		0年		0年	0年
専門課程又は特定専門課程の高度職業訓練修了後(※4※9)			3年	1年	2年	0年	0年	0年
応用課程又は特定応用課程の高度職業訓練修了後(※9)			1年		0年		0年	0年
指導員養成課程の指導員養成訓練修了後(※9)			1年		0年		0年	0年
職業訓練指導員免許取得後			1年		—	—	—	0年
高度養成課程の指導員養成訓練修了後(※9)			0年		0年	0年	0年	0年

※1：検定職種に関する学科、訓練科又は免許職種に限る。

※2：学校教育法による大学、短期大学又は高等学校と同等以上と認められる外国の学校又は他法令学校を卒業した者並びに独立行政法人大学改革支援・学位授与機構により学士の学位を授与された者は学校教育法に基づくそれぞれのものに準ずる。

※3：大学入学資格付与課程、大学編入資格付与課程及び大学院入学資格付与課程の専修学校を除く。

※4：職業訓練法の一部を改正する法律(昭和53年法律第40号)の施行前に、改正前の職業訓練法に基づく高等訓練課程又は特別高等訓練課程の養成訓練を修了した者は、それぞれ改正後の職業能力開発促進法に基づく普通課程の普通職業訓練又は専門課程の高度職業訓練を修了したものとみなす。また、職業能力開発促進法の一部を改正する法律(平成4年法律第67号)の施行前に、改正前の職業能力開発促進法に基づく専門課程の養成訓練を修了した者は、専門課程の高度職業訓練を修了したものとみなし、改正前の職業能力開発促進法に基づく普通課程の養成訓練又は職業転換課程の能力再開発訓練(いずれも800時間以上のものに限る。)を修了した者はそれぞれ改正後の職業能力開発促進法に基づく普通課程又は短期課程の普通職業訓練を修了したものとみなす。

※5：総訓練時間が700時間未満のものを含む。

※6：3級技能検定については、上記のほか、検定職種に関する学科に在学する者及び検定職種に関する訓練科において職業訓練を受けている者等も受検できる。また、工業高等学校に在学する者等であって、かつ、工業高等学校の教員等による検定職種に係る講習を受講し、当該講習の責任者から技能検定試験受検に際して安全衛生上の問題等がないと判断された者も受検できる。

※7：検定職種に関し実務の経験を有する者について、受検資格を認めることとする。

※8：当該学校が厚生労働大臣の指定を受けたものであるか否かに関わらず、受検資格を付与する。

※9 職業能力開発促進法第92条に規定する職業訓練又は指導員訓練に準ずる訓練の修了者においても、修了した職業訓練又は指導員訓練の訓練課程に応じ、受検資格を付与する。

検定職種	検定職種に関連する学科
造 園	造園科
機 械 加 工	機械科
工 場 板 金	機械科
ロ ー プ 加 工	金属科
機 械 検 査	機械科
電 子 機 器 組 立 て	電子科、電気科
シ ー ケ ン ス 制 御	電子科、電気科
自 動 販 売 機 調 整	電子科、電気科
鉄道車両製造・整備	機械科、電気科、造船科、 自動車科
時 計 修 理	機械科、電子科、電気科
空 気 圧 装 置 組 立 て	機械科
油 圧 装 置 調 整	機械科
農 業 機 械 整 備	機械科
冷凍空気調和機器施工	設備科
婦 人 子 供 服 製 造	被服科、服装科、洋裁科
和 裁	被服科、服飾科、和裁科
帆 布 製 品 製 造	被服科
家 具 製 作	工芸科
プ リ プ レ ス	印刷科

検定職種	検定職種に関連する学科
石 材 施 工	建築科、土木科
パ ン 製 造	菓子科、製パン科
菓 子 製 造	菓子科、製菓科
建 築 大 工	建築科、大工科
か わ ら ぶ き	建築科
配 管	機械科、造船科、建築科
型 枠 施 工	建築科、土木科
鉄 筋 施 工	建築科、土木科
コンクリート圧送施工	建築科、土木科
防 水 施 工	建築科
樹脂接着材注入施工	建築科
カーテンウォール施工	建築科
自 動 ド ア 施 工	機械科、電子科、電気科 建築科
バルコニー施工	建築科
機械・プラント製図	機械科、金属工学科、溶接工学科、 化学工学科、工業化学科
電 気 製 図	電気科
金 属 材 料 試 験	金属工学科、機械科
塗 装	建築科、工芸科、塗装科
工 業 包 装	—

8 試験の免除

実技試験又は学科試験が免除される主なものは下表のとおりです。
詳しいことは当協会までお問い合わせください。

免除資格一覧表 その1

免除の対象者		免除に該当する 検 定 職 種	等 級	免除の対象 となる試験	備 考
技能 検 定 合 格	1級の技能検定合格者	同一の検定職種	1級、2級、3級	学 科 試 験	
	2級の技能検定合格者		2級、3級		
	3級の技能検定合格者		3級		
	単一等級の技能検定合格者		単一等級		
実技 試 験 合 格	特級の実技試験合格者	同一の検定職種	特級	実 技 試 験	免除を受けることができる期間は5年
	1級の実技試験合格者	同一の検定作業	1級、2級、3級		合格した実技試験と同一の「作業」を選択する場合に限る。
	2級の実技試験合格者		2級、3級		
	3級の実技試験合格者		3級		
	単一等級の実技試験合格者		単一等級		
学科 試 験 合 格	特級の学科試験合格者	同一の検定職種	特級	学 科 試 験	免除を受けることができる期間は5年
	1級の学科試験合格者	同一の検定作業	1級、2級、3級		合格した学科試験と同一の「作業」を選択する場合に限る。
	2級の学科試験合格者		2級、3級		
	3級の学科試験合格者		3級		
	単一等級の学科試験合格者		単一等級		
建 築 士	建築士法による 1級・2級建築士試験に合格した者 または1級・2級建築士の免許を受けた者	建 築 大 工	1級、2級	学 科 試 験	
		ブ ロ ッ ク 建 築			
		枠 組 壁 建 築	単一等級		
	建築士法による 木造建築士試験に合格した者 または木造建築士の免許を受けた者	建 築 大 工	1級、2級		
		枠 組 壁 建 築	単一等級		
和 裁	東京商工会議所が行う 1級の和裁技能検定の合格者	和 裁	1級、2級	実 技 試 験	
	東京商工会議所が行う 2級の和裁技能検定の合格者		2級		

免除資格一覧表 その2

免除の対象者		免除に該当する 検 定 職 種	等 級	免除の対象 となる試験	備 考
指導員	職業訓練指導員試験に合格した者 または職業訓練指導員免許を受けた者	相当する検定職種	1級、2級、3級 単一等級	学 科 試 験	
技能 照 査	応用課程の技能照査に合格後、5年以上の 実務経験を有する者	相当する検定職種	特級、1級、2級 3級、単一等級	学 科 試 験	公共施設以外で行わ れたものは、証書に 知事の証明がされて いるものに限る。
	応用課程の技能照査に合格後、2年以上の 実務経験を有する者		1級、2級、3級 単一等級		
	専門課程の技能照査に合格後、4年以上の 実務経験を有する者	相当する検定職種	1級、2級、3級 単一等級		
	専門課程の技能照査に合格後、1年以上の 実務経験を有する者		2級、3級 単一等級		
	普通課程の技能照査に合格後、2年以上の 実務経験を有する者(2,800時間以上なら1年)		2級、3級 単一等級		
	技能照査に合格した者	相当する検定職種	2級、3級		
通信 訓 練	1級技能士コースの修了試験に合格し、 短期課程の普通職業訓練を修了した者	相当する検定職種	1級、2級、3級	学 科 試 験	公共施設以外で行わ れたものは、証書に 知事の証明がされて いるものに限る。
	2級技能士コースの修了試験に合格し、 短期課程の普通職業訓練を修了した者		2級、3級		
	単一等級技能士コースの修了試験に合格し、 短期課程の普通職業訓練を修了した者		単一等級		
技能 証	技能五輪全国大会において技能証の 交付を受けた者	相当する検定職種	1級、単一等級	実 技 試 験	
	技能五輪地方大会において技能証の 交付を受けた者		2級、3級		
	全国身体障害者技能競技大会の 実技部門において技能証の交付を受けた者	相当する検定職種	2級、3級	実 技 試 験	
	全国身体障害者技能競技大会の 学科部門において技能証の交付を受けた者		2級、3級	学 科 試 験	
技能 検 定 委 員	都道府県技能検定委員の職にあった 期間が通算して2年以上ある者	同一の検定職種	1級、2級、3級 単一等級	実 技 試 験	実技試験を担当した「作 業」と同一の「作業」を受 検する場合に限る。
	中央技能検定委員の職にあった期間が 2年以上ある者	同一の検定職種	1級、2級、3級 単一等級	実 技 試 験 学 科 試 験	

9 記入例

【記入例】 技能検定受検申請書

技能検定を受けたいので申請します。

(本人署名)

(いづれかに○印を)

香川県知事殿

令和 5 年 10 月 2 日

氏名 香川 太郎

受検票送付先
自宅・勤務先

検定職種	配 管		等級区分	1	級	受検番号	
作業名	建築配管						
ふりがな	かがわ たろう						
氏 名	香川 太郎						
生年月日 年齢・性別	昭和 平成 令和	元年 9 月 3 日 (満 34 才 1 カ月)	男 女				
現住所	〒761-8031 高松市郷東町587-1 ○○マンション○○○号室						
電話番号	(自宅先 方)		自 宅	087 - 882 - 2854			
			携 帯	090 - 0000 - 0000			
受検資格	学 校 名	学科又は課程	所 在 地	在 学 期 間	卒業・中退等の別		
	○○工業高等学校	機械科	○○市○○町	H17年4月～H20年3月 (3 年 6 月)	卒業・中退 修了・在学中		
	○○高等職業訓練校	機械科	○○市○○町	H20年4月～H21年3月 (1 年 6 月)	卒業・中退 修了・在学中		
	事業主	地位・職名	所 在 地	在 職 期 間	勤務内容		
	香川設備有限公司	事業主	高松市郷東町	H26年4月～R5年10月 (9 年 6 月)	建築配管		
	○○設備		○○市○○町	H21年4月～H26年3月 (5 年 6 月)	建築配管		
	在職合計年数(受検該当のみ)				14 年 6 カ月	分類記号	
技能検定 合格状況	等級区分	検定職種(作業名)	合格した年月日及び番号	取得地	受検資格判定		
	2	配 管 建築配管作業	令和 平成 令和 27 年 3 月 13 日 (第 14-2-046-37-0001 号)	香川県 □ その他			
免除資格の内容(該当するものを○で囲む)	※証書書類(証書等)のコピーを添付すること						
実技試験	①(1)級実技試験合格	作業名・訓練科目等の名称	令和 平成 令和 5 年 3 月 10 日 (第 3 号)	取得地	免除資格判定		
	2. その他	建築配管		香川県 □ その他			
学科試験	1. () 級学科試験合格	作業名・訓練科目等の名称	令和 平成 令和 年 月 日 (第 号)	取得地	免除資格判定		
	2. () 級技能検定合格			香川県 □ その他			
	3. 技能審査合格						
	4. 職業訓練指導員						
	5. 通信教育修了						
	6. その他						
領収証NO.	減免/書類	在校生	確認書類				
	有/有						

受検番号		
検定職種	配 管	
作業名	建築配管	
等級区分	1 級	
ふりがな	かがわ たろう	
氏 名	香川 太郎	
住 所	〒761-8031 高松市郷東町587-1 ○○マンション○○○号室	
電話番号	自 宅	087 - 882 - 2854
	携 帯	090 - 0000 - 0000
名 称	香川設備有限公司	
所在地	〒761-8031 高松市郷東町587-1	
電話番号	087 - 882 - 2854	
FAX番号	087 - 882 - 2962	
受検資格 判 定	免除資格 判 定	実技・学科

写 真	5 年 10 月 1 日 撮影
申請書提出時に 貼付した写真。顔面、 肩部以上、無背景の 白底とする。縦 横3.5×横2.5cm程度	

手数料収納	
実技試験	学科試験
円	円
領収証No.	減免/書類
有/有	

【学卒早見表】

生 年		中 卒	高 卒
和 暦	西 暦		
H 16	2004	R 2	R 5
H 15	2003	R 1(H 31)	R 4
H 14	2002	H 30	R 3
H 13	2001	H 29	R 2
H 12	2000	H 28	H 31
H 11	1999	H 27	H 30
H 10	1998	H 26	H 29
H 9	1997	H 25	H 28
H 8	1996	H 24	H 27
H 7	1995	H 23	H 26
H 6	1994	H 22	H 25
H 5	1993	H 21	H 24
H 4	1992	H 20	H 23
H 3	1991	H 19	H 22

生 年		中 卒	高 卒
和 暦	西 暦		
H 2	1990	H 18	H 21
H 1	1989	H 17	H 20
S 63	1988	H 16	H 19
S 62	1987	H 15	H 18
S 61	1986	H 14	H 17
S 60	1985	H 13	H 16
S 59	1984	H 12	H 15
S 58	1983	H 11	H 14
S 57	1982	H 10	H 13
S 56	1981	H 9	H 12
S 55	1980	H 8	H 11
S 54	1979	H 7	H 10
S 53	1978	H 6	H 9
S 52	1977	H 5	H 8

生 年		中 卒	高 卒
和 暦	西 暦		
S 51	1976	H 4	H 7
S 50	1975	H 3	H 6
S 49	1974	H 2	H 5
S 48	1973	H 1	H 4
S 47	1972	S 63	H 3
S 46	1971	S 62	H 2
S 45	1970	S 61	H 1
S 44	1969	S 60	S 63
S 43	1968	S 59	S 62
S 42	1967	S 58	S 61
S 41	1966	S 57	S 60
S 40	1965	S 56	S 59

※早生まれの方は、1年を引いた年が卒業年になります。

10 第62回 技能五輪全国大会

香川県予選参加案内

技能五輪全国大会は、青年技能者の技能レベルの日本一を競う技能競技大会であり、次代を担う青年技能者に努力目標を与えるとともに、大会開催地域の若年者に優れた技能にふれる機会を提供するなど、技能の重要性、必要性をアピールし、技能尊重機運の醸成を図ることを目的として開催されている大会です。

技能五輪香川県予選会は、技能五輪全国大会に派遣する選手を選抜する予選として、技能検定実技試験と同時に実施されます。

1 競技職種及び参加手数料

全国大会競技職種	香川県予選競技職種	手数料
機 械 製 図	機 械 製 図 C A D 作 業	13,300円
配 管	建 築 配 管 作 業	18,200円
石 工	石 材 加 工 作 業	18,200円
建 築 大 工	大 工 工 事 作 業	18,200円
冷 凍 空 調 技 術	冷 凍 空 気 調 和 機 器 施 工 作 業	18,200円
電 工	電 工	9,200円
電 気 溶 接	電 気 溶 接	9,200円
西 洋 料 理	西 洋 料 理	9,200円

2 参加資格

平成13年1月1日以降に生まれた者で、職歴や実務経験年数の制限はありません。

3 参加申込み

申込申請書、受付期間、提出先等の手続きは技能検定受検の場合と同様です。

4 競技問題及び実施

競技問題は技能検定に対応する競技職種については技能検定2級の実技試験の問題と同一で、実施は令和5年12月4日(月)から令和6年2月11日(日)までのうち、指定する日時及び場所で開催します。

5 特 典

技能検定に対応する競技職種については、一定水準以上の成績を収めた者には技能証を交付します。技能証を授与された者は、同一検定職種(作業)における2級の実技試験が申請により免除されます。

6 全国大会参加

香川県予選の職種ごとの成績優秀者は全国大会に推薦します。

令和5年度 後期 技能検定 実技試験問題及び 学科試験問題の概要

■実技試験

[特級]

鑄造・金属熱処理・機械加工・非接触除去加工・工場板金・めっき・仕上げ・機械検査・電子機器組立て・電気機器組立て・半導体製品製造・プリント配線板製造・自動販売機調整・空気圧装置組立て・油圧装置調整・建設機械整備・婦人子供服製造・プラスチック成形・パン製造

次に掲げる計画立案等作業試験を行う。

計画立案等作業試験は、工程管理、作業管理、品質管理、原価管理、安全衛生管理、作業指導及び設備管理について行う。

【試験時間】3時間

[1・2級]

1.工場板金(機械板金作業)【特別教育】

■1級 次に掲げる製作等作業試験を行う。

シャー及びプレスブレーキの板金加工用機械、スポット溶接機、板金加工用工具等を使用し、冷間圧延鋼板(SPCC 厚さ1.2mm)を加工して、組合わせ可能な段差のあるC形の製品(ボディ及びカバー)を製作する。

【標準時間】60分 【打ち切り時間】70分

■2級 次に掲げる製作等作業試験を行う。

シャー及びプレスブレーキの板金加工用機械、スポット溶接機、板金加工用工具等を使用し、冷間圧延鋼板(SPCC 厚さ1.2mm)を加工して、組合わせ可能なC形の製品(ボディ及びカバー)を製作する。

【標準時間】45分 【打ち切り時間】55分

(注)1、2級とも、動力プレス機械の金型の取付け等の作業に関し労働安全衛生法に基づく安全又

は衛生のための特別の教育を修了した証明書等の原本若しくは写しの提示、又は特別の教育と同等の知識及び技能を有していることの申告を要する。

2.工場板金(数値制御タレットパンチプレス板金作業)【特別教育】

■1級 次に掲げる製作等作業試験を行う。

《作業1》 課題図面に基づき展開図、NCデータ、プログラムリストを作成する。

自動プログラミング装置(CAD/CAM)を使用する場合

【標準時間】1時間30分 【打ち切り時間】2時間

《作業2》 A：作業1で作成したNCデータにより数値制御タレットパンチプレスによる打抜きを行った後、テーブル上でクランプを解放する。

B：追加図面に従って、作業2Aで作成した製品にMDI又はプログラム入力により穴加工を追加する。

【標準時間】40分 【打ち切り時間】50分

■2級 次に掲げる製作等作業試験を行う。

《作業1》 課題図面に基づき、展開図、NCデータ、プログラムリストを作成する。

自動プログラミング装置(CAD/CAM)を使用する場合

【標準時間】1時間30分 【打ち切り時間】2時間

《作業2》 A：作業1で作成したNCデータにより、数値制御タレットパンチプレスによる打抜きを行った後、テーブル上でクランプを解放する。

B：追加図面に従って、作業2Aで作成した製品にMDI又はプログラム入力により穴加工を追加する。

【標準時間】40分 【打ち切り時間】50分

(注)1、2級とも、動力プレス機械の金型の取付け等の作業に関し労働安全衛生法に基づく安全又は衛生のための特別の教育を修了した証明書等

の原本若しくは写しの提示、又は特別の教育と同等の知識及び技能を有していることの申告を要する。

3. ロープ加工(ロープ加工作業)

■1級 次に掲げる製作等作業試験を行う。

ワイヤもっこの現寸図を作成して、ワイヤもっこを製作する。

【標準時間】3時間30分 【打ち切り時間】4時間

■2級 次に掲げる製作等作業試験を行う。

ワイヤロープを使用して、玉掛索及びショートスプライスによるエンドレス索を製作する。

【標準時間】2時間20分 【打ち切り時間】2時間35分

4. 機械検査(機械検査作業)

■1級 次に掲げる製作等作業試験及び計画立案等作業試験を行う。

(1) 製作等作業試験

①外側マイクロメータ、ノギス、ハイトゲージ及びシリンダゲージを用いた部品の寸法測定(26箇所)を行う。

【試験時間】13分

②歯厚マイクロメータを用いた歯車のまたぎ歯厚測定を行う。

【試験時間】5分

③三針法によるねじプラグゲージの有効径測定を行う。

【試験時間】3分

④外側マイクロメータの性能判定(ブロックゲージによる指示誤差(器差)及び平行度測定)を行う。

【試験時間】8分

(2) 計画立案等作業試験は、高度な精密測定の際の段取り方法、測定方法及び計算式について記述式等で行う問題と品質管理の問題により行う。

【試験時間】2時間

■2級 次に掲げる製作等作業試験及び計画立案等作業試験を行う。

(1) 製作等作業試験

①外側マイクロメータ、ノギス、ハイトゲージ及びシリンダゲージを用いた部品の寸法測定(21箇所)を行う。

【試験時間】11分

②歯厚マイクロメータを用いた歯車のまたぎ歯厚測定を行う。

【試験時間】5分

③三針法によるねじプラグゲージの有効径測定を行う。

【試験時間】3分

④外側マイクロメータの指示誤差(器差)測定(ブロックゲージ使用)を行う。

【試験時間】6分

(2) 計画立案等作業試験は、精密測定の際の段取り方法、測定方法及び計算式について記述式等で行う問題と品質管理の問題により行う。

【試験時間】1時間45分

5. シーケンス制御(シーケンス制御作業)

■1級 次に掲げる製作等作業試験及び計画立案等作業試験を行う。

(1) 製作等作業試験は、指示された仕様に基づいて配線作業を行い、回路を完成させた後、プログラマブルコントローラ(PLC)にプログラムを入力し作動させる。

【標準時間】2時間10分 【打ち切り時間】2時間30分

(2) 計画立案等作業試験は、プログラマブルコントローラ(PLC)のプログラミングとシステム設計に関することについて行う。

【試験時間】1時間

■2級 次に掲げる製作等作業試験及び計画立案等作業試験を行う。

(1) 製作等作業試験は、指示された仕様に基づいて配線作業を行い、回路を完成させた後、プログラマブルコントローラ(PLC)にプログラムを入力し作動させる。

【標準時間】2時間 【打ち切り時間】2時間20分

(2) 計画立案等作業試験は、プログラマブルコントローラ(PLC)のプログラミングとシステム設計に関することについて行う。

【試験時間】1時間

6. 自動販売機調整(自動販売機調整作業)

■1級 次に掲げる製作等作業試験を行う。

(1) キャビネット部、搬出装置部及び制御装置部(部品をサブ基板に組み込む。)を組み立て、自動販売機が正しく動作するように調整する。

(2) 当日配付される「設定データ一覧」のデータを入力する。

(3) 検査成績表の作成を行う。

【標準時間】1時間55分 【打ち切り時間】2時間10分

■2級 次に掲げる製作等作業試験を行う。

(1) キャビネット部、搬出装置部及び制御装置部を組み立て、自動販売機が正しく動作するように調整する。

(2) 当日配付される「設定データ一覧」のデータを入力する。

(3) 検査成績表の作成を行う。

【標準時間】1時間55分 【打ち切り時間】2時間10分

7.鉄道車両製造・整備(走行装置整備作業)

■1級 次に掲げる製作等作業試験を行う。

ボルトの締付け、平頭ピンの検査、輪軸の測定と内輪の選定及び円筒ころ軸箱の組立てを行う。

【標準時間】1時間35分 【打ち切り時間】2時間5分

■2級 次に掲げる製作等作業試験を行う。

ボルトの締付け及び平頭ピンの検査を行う。

【標準時間】40分 【打ち切り時間】50分

8.時計修理(時計修理作業)

■1級 次に掲げる製作等作業試験を行う。

(1) アナログ水晶腕時計[中3針、日カレンダー付き]の分解、部品交換(巻真)、洗浄、組立て、注油、調整、リゅうず操作、測定等を行い、指定された要求精度及び要求事項の範囲内におさめる。

(2) 機械式腕時計[中3針、日・曜カレンダー付き(自動巻式<手巻あり>)、秒停止あり]の分解、洗浄、組立て、注油、調整、リゅうず操作、測定等を行い、指定された要求精度及び要求事項の範囲内におさめる。

【試験時間】4時間30分

■2級 次に掲げる製作等作業試験を行う。

アナログ水晶腕時計[中3針、日カレンダー付き]の分解、部品交換(巻真)、洗浄、組立て、注油、調整、リゅうず操作、測定等を行い、指定された要求精度

及び要求事項の範囲内におさめる。

【標準時間】3時間 【打ち切り時間】4時間

9.空気圧装置組立て(空気圧装置組立て作業)

■1級 次に掲げる判断等試験及び計画立案等作業試験を行う。

(1) 判断等試験は、空気圧回路図の判定、検出器(センサ)の判定、空気圧アクチュエータの判定等について行う。

【試験時間】45分

(2) 計画立案等作業試験は、空気圧回路図の読図、装置の調整及び保守点検方法、空気圧装置に関する計算等について行う。

【試験時間】2時間

■2級 次に掲げる判断等試験及び計画立案等作業試験を行う。

(1) 判断等試験は、検出器(センサ)の判定、電磁弁の判定、空気圧機器の判定等について行う。

【試験時間】45分

(2) 計画立案等作業試験は、簡単な空気圧回路図の読図、装置の調整及び保守点検方法、空気圧装置に関する計算等について行う。

【試験時間】2時間

10.油圧装置調整(油圧装置調整作業)

■1級 次に掲げる製作等作業試験及び計画立案等作業試験を行う。

(1) 製作等作業試験は、油圧装置(ベースにブラケット2個)の据付け(心出し)を行う。

【標準時間】1時間 【打ち切り時間】1時間20分

(2) 計画立案等作業試験は、油圧回路図の読図及び作成、油圧装置の運転調整及び故障発見、油圧機器の機能等について行う。

【試験時間】2時間

■2級 次に掲げる製作等作業試験及び計画立案等作業試験を行う。

(1) 製作等作業試験は、油圧装置(ベースにブラケット1個)の据付け(心出し)を行う。

【標準時間】1時間 【打ち切り時間】1時間20分

(2) 計画立案等作業試験は、油圧回路図の読図及び作成、油圧装置の運転調整及び故障発見、油

圧機器の機能等について行う。

【試験時間】2時間

11.農業機械整備(農業機械整備作業)

■1級 次に掲げる製作等作業試験及び計画立案等作業試験を行う。

(1) 製作等作業試験は、電気回路の不良箇所の判定、トラクタの不良箇所の整備、電気回路の配線、傾斜検出センサによる出力電圧の測定、トラクタのバッテリー電圧・充電電圧の測定及びトラクタの点検について行う。

【試験時間】50分

(2) 計画立案等作業試験は、トラクタ、コンバイン、乾燥機等に関し、予防・保守整備、工数見積り及び溶接等の基礎技能について行う。また、乾燥機及びコンバインに関し、故障箇所の発見、故障箇所の整備、点検・調整及び機能の確認について行う。

【試験時間】1時間

■2級 次に掲げる製作等作業試験及び計画立案等作業試験を行う。

(1) 製作等作業試験は、電気回路の不良箇所の判定、電磁バルブの整備、電気回路の配線、インジェクションノズルの噴射圧力の調整、可変抵抗器の回転角度による抵抗測定、導線の導通テスト及び抵抗測定、トラクタの点検について行う。

【試験時間】1時間5分

(2) 計画立案等作業試験は、トラクタ、コンバイン、乾燥機等に関し、予防・保守整備及び溶接等の基礎技能について行う。また、乾燥機及びコンバインに関し、故障箇所の発見、故障箇所の整備、点検・調整及び機能の確認について行う。

【試験時間】1時間

12.冷凍空気調和機器施工(冷凍空気調和機器施工作業)【免許又は技能講習】

■1級 次に掲げる製作等作業試験及び計画立案等作業試験を行う。

(1) 製作等作業試験は、銅管及び継手を使用して、フレア加工、曲げ加工、ろう付け等により立体的な冷凍空調設備の配管作業及び気密試験を行

う。

【標準時間】1時間30分 【打ち切り時間】2時間

(2) 計画立案等作業試験は、冷凍空気調和機器の機能、構造及び故障の発見等について行う。

【試験時間】1時間30分

■2級 次に掲げる製作等作業試験及び計画立案等作業試験を行う。

(1) 製作等作業試験は、銅管及び継手を使用して、フレア加工、曲げ加工、ろう付け等により平面的な冷凍空調設備の配管作業及び気密試験を行う。

【標準時間】1時間30分 【打ち切り時間】2時間

(2) 計画立案等作業試験は、冷凍空気調和機器の機能、構造及び故障の発見等について行う。

【試験時間】1時間30分

(注) 製作等作業試験については、1、2級とも、労働安全衛生法に基づくガス溶接作業主任者免許証又はガス溶接技能講習修了証その他資格を証する書面の携帯を要する。

13.婦人子供服製造(婦人子供既製服パターンメーキング作業)

■1級 次に掲げる製作等作業試験を行う。

試験当日に配付されたデザイン画のジャケットを基に、トワール組立て、デザインパターン(縫い代なし)及び縫製仕様書の作成を行う。

【試験時間】5時間

■2級 次に掲げる製作等作業試験を行う。

(1) ジャケットのデザインパターンの作成を行う。
(2) ジャケットの工業用パターン(半身頃)の作成を行う。

【試験時間】4時間15分

14.婦人子供服製造(婦人子供既製服縫製作業)

■1級 次に掲げる製作等作業試験及び計画立案等作業試験を行う。

(1) 製作等作業試験は、持参した裁断済みの試験用材料により、婦人用ジャケット2着を製作する。

【試験時間】5時間

(2) 計画立案等作業試験は、製品の縫製作業工程図について行う。ただし、デザイン画等は、試験

当日に試験場で解答用紙とともに配付する。

【試験時間】1時間

■2級 次に掲げる製作等作業試験を行う。

持参した裁断済みの試験用材料により、前あきワンピース2着を製作する。

【試験時間】4時間

15.和裁(和服製作作業)

■1級 次に示す作業1(女子用付下げあわせ長着の縫製)及び作業2(部分縫い)を行う。

《作業1》 ア：表地は、正絹のちりめん又はりんずの付下げ(訪問着も可)とし、上前に模様合わせ(ぼかし模様のみは除く)のあるものとする。

イ：裏地は、正絹とする。

ウ：事前に縫い上げて持参するものは、次のとおりとする。ただし、手縫いで行う。右袖(しつけ含む)と表裏の素縫い(表裏のえり付けと共えり掛け(しつけ含む)を含む。)まで。(胴裏大巾の場合、背縫いは自由とする。通し裏は使用できない。)

エ：試験場で行うものは、次のとおりとする。左袖と裾合わせからたたみ上げまで。

《作業2》 部分縫いは、表地(検印のあるもの)に色もののしんもす、裏地(検印のあるもの)に白のしんもすを用いて、都えりの上前を縫製する。

【試験時間】6時間

■2級 女子用あわせ長着の縫製を行う。

ア：表地は、正絹のちりめん、羽二重又はりんずとする(紬又はこれに類似したものは除く)。

イ：裏地は、正絹とする。

ウ：事前に縫い上げて持参するものは、次のとおりとする。ただし、手縫いで行う。両袖(しつけ含む)と表裏の素縫い(表裏のえり付けと共えり掛け(しつけ含む)を含む。)まで。(胴裏大巾の場合、背縫いは自由とする。通し裏は使用できない。)

エ：試験場で行うものは、次のとおりとする。

裾合わせからたたみ上げまで。

【試験時間】4時間30分

16.帆布製品製造(帆布製品製造作業)

■1級 次に掲げる製作等作業試験を行う。

円すい曲面形装飾用 TENT を製作する。

【標準時間】5時間 【打ち切り時間】5時間30分

■2級 次に掲げる製作等作業試験を行う。

円すい曲面形装飾用 TENT を製作する。

【標準時間】4時間15分 【打ち切り時間】4時間45分

17.プリプレス(DTP作業)

■1級 次に掲げる製作等作業試験を行う。

DTPシステムを用いて、提示された指定書により、支給された課題データを組版・編集し、PDF/X-1a又はPDF/X-4を作成してカラープリンタにより出力する。

【標準時間】3時間 【打ち切り時間】3時間30分

■2級 次に掲げる製作等作業試験を行う。

DTPシステムを用いて、提示された指定書により、支給された課題データを組版・編集し、PDF/X-1a又はPDF/X-4を作成してカラープリンタにより出力する。

【標準時間】1時間45分 【打ち切り時間】2時間

18.石材施工(石材加工作業)

■1級 次に掲げる製作等作業試験を行う。

中硬石又は硬石を使用して、浮彫り紋様のある石製品を製作する。ただし、みがき加工は行わない。

中硬石の場合 【標準時間】3時間40分 【打ち切り時間】4時間

硬石の場合 【標準時間】6時間 【打ち切り時間】6時間30分

■2級 次に掲げる製作等作業試験を行う。

中硬石又は硬石を使用して、沈み彫り紋様のある石製品を製作する。ただし、みがき加工は行わない。

中硬石の場合 【標準時間】2時間40分 【打ち切り時間】3時間

硬石の場合 【標準時間】4時間10分 【打ち切り時間】4時間40分

19.パン製造(パン製造作業)

■1級 次に掲げる製作等作業試験を行う。

指定配合で、水の配合割合を各自決定したうえで、各材料の使用量を算出する。各材料の計量を行った後、直捏生地法(ストレート法)によってミキシング、発酵及び焼成を行い、山型(イギリス)食パンを指定の型を用いて4本作る。発酵時間中には、強力粉及び中力粉の2種類の小麦粉のうちから強力粉

の選定を行う。

【標準時間】4時間40分 【打ち切り時間】5時間

■2級 次に掲げる製作等作業試験を行う。

支給した材料に加え、計量したイーストと水で生地を作製し、直捏^{じか ね}生地法(ストレート法)によってミキシング、発酵及び焼成を行い、山型(イギリス)食パンを指定の型を用いて3本作る。発酵時間中には、強力粉及び中力粉の2種類の小麦粉のうちから強力粉の選定を行う。

【標準時間】3時間40分 【打ち切り時間】4時間

20.菓子製造(洋菓子製造作業)

■1級 次に掲げる製作等作業試験を行う。

《作業1》 2種類のボンボンショコラ(トリュフ、モンブラン)を製造する。

《作業2》 デコレーションケーキの仕上げをする。

【標準時間】3時間30分 【打ち切り時間】3時間45分

■2級 次に掲げる製作等作業試験を行う。

《作業1》 ビスキュイ ア ラ キュイエルを作り、3つの形状に絞る。

《作業2》 デコレーションケーキの仕上げをする。

【標準時間】2時間30分 【打ち切り時間】2時間45分

21.建築大工(大工工事作業)

■1級 次に掲げる製作等作業試験を行う。

隅木小屋組の平面図、隅木小屋組のひよどり栓さし隅木及び配付たる木の現寸展開図を作成し、木ごしらえ及び墨付けをした後、加工組立てを行う。

【標準時間】4時間50分 【打ち切り時間】5時間

■2級 次に掲げる製作等作業試験を行う。

屋根筋かいを用いた小屋組の平面図、振たる木、屋根筋かいの現寸展開図及び基本図を作成し、木ごしらえ及び墨付けをした後、加工組立てを行う。

【標準時間】3時間30分 【打ち切り時間】3時間45分

22.かわらぶき(かわらぶき作業)

■1級 次に掲げる製作等作業試験を行う。

屋根下地に、引掛け棧葺きにより瓦葺き作業を行う。なお、軒先には、一文字軒瓦を使用する。

【標準時間】4時間 【打ち切り時間】4時間30分

■2級 次に掲げる製作等作業試験を行う。

屋根下地に、引掛け棧葺きにより瓦葺き作業を行う。なお、軒先には、万十軒瓦を使用する。

【標準時間】4時間 【打ち切り時間】4時間30分

23.配管(建築配管作業)

■1級 次に掲げる製作等作業試験及び計画立案等作業試験を行う。

(1) 製作等作業試験は、給水配管図に従い、エルボ、T(チーズ)等の管継手を使用して配管用炭素鋼鋼管、水道用硬質ポリ塩化ビニル管及び銅管の組立てを行う。

【標準時間】3時間30分 【打ち切り時間】3時間50分

(2) 計画立案等作業試験は、配管図から材料を拾い出して、材料表を作成する。

【試験時間】2時間

■2級 次に掲げる製作等作業試験及び計画立案等作業試験を行う。

(1) 製作等作業試験は、給水配管図に従い、エルボ、T(チーズ)等の管継手を使用して配管用炭素鋼鋼管、水道用硬質ポリ塩化ビニル管及び銅管の組立てを行う。

【標準時間】2時間30分 【打ち切り時間】2時間50分

(2) 計画立案等作業試験は、配管図から材料を拾い出して、材料表を作成する。

【試験時間】2時間

24.型枠施工(型枠工事作業)

■1級 次に掲げる製作等作業試験及び計画立案等作業試験を行う。

(1) 製作等作業試験は、型起こし台(合板パネル)上に、基礎型枠の下ごしらえ及び組立てを行う。

【標準時間】4時間40分 【打ち切り時間】5時間

(2) 計画立案等作業試験は、躯体図及び仕様等に従い、型枠加工図(下ごしらえ図)に必要な寸法、パイプサポートの位置等を記入する。

【試験時間】2時間

■2級 次に掲げる製作等作業試験を行う。

型起こし台(合板パネル)上に、基礎型枠の下ごしらえ及び組立てを行う。

【標準時間】4時間 【打ち切り時間】4時間20分

25.鉄筋施工(鉄筋施工図作成作業)

■1級 次に掲げる製作等作業試験を行う。

2階建て鉄筋コンクリート造の建築物の基礎伏図、はり・床伏図、各部断面リスト等に基づき、作図例に従って、柱、大はり及び小はりの鉄筋施工図並びに加工絵符^{えふ}の作成について行う。

【試験時間】3時間

■2級 次に掲げる製作等作業試験を行う。

2階建て鉄筋コンクリート造の建築物のはり・床伏図、断面リスト等に基づき、作図例に従って、スラブの鉄筋施工図及び加工絵符^{えふ}の作成について行う。

【試験時間】2時間30分

26.鉄筋施工(鉄筋組立て作業)

■1級 次に掲げる製作等作業試験を行う。

曲げ加工した鉄筋を使用し、図面及び仕様に従い、基礎、柱及びはりの取合部の鉄筋の組立てを行う。

【標準時間】1時間40分 【打ち切り時間】2時間10分

■2級 次に掲げる製作等作業試験を行う。

曲げ加工した鉄筋を使用し、図面及び仕様に従い、基礎、柱及びはりの取合部の鉄筋の組立てを行う。

【標準時間】1時間20分 【打ち切り時間】1時間40分

27.コンクリート圧送施工(コンクリート圧送工事作業)

■1級 次に掲げる判断等試験及び計画立案等作業試験を行う。

(1) 判断等試験は、写真、イラスト等を利用して、コンクリートポンプの関係部品の使用箇所及び用途、ブーム付きコンクリートポンプ車の操作、フレッシュコンクリートの試験及び検査等について行う。

【試験時間】50分

(2) 計画立案等作業試験は、コンクリートポンプ車の閉塞、コンクリートの圧送条件・計画、コンクリートの品質変化、コンクリートポンプ車の点検・検査等について行う。

【試験時間】2時間

■2級 次に掲げる判断等試験及び計画立案等作業試験を行う。

(1) 判断等試験は、写真、イラスト等を利用して、コンクリートポンプの関係部品の名称及び用途、ブーム付きコンクリートポンプ車の操作、フレッシュコンクリートの試験及び検査等について行う。

【試験時間】50分

(2) 計画立案等作業試験は、コンクリートの性質、スクイズ式コンクリートポンプの構造、コンクリートポンプ車の点検・検査、コンクリートの圧送条件・計画等について行う。

【試験時間】2時間

28.防水施工(塩化ビニル系シート防水工事作業)

■1級 次に掲げる製作等作業試験を行う。

試験台の平場、立上がり及び貫通配管回りの各部に接着工法及び機械的固定工法による塩化ビニル系シート防水工事作業を行う。

【標準時間】1時間50分 【打ち切り時間】2時間20分

■2級 次に掲げる製作等作業試験を行う。

試験台の平場及び立上がりの各部に接着工法及び機械的固定工法による塩化ビニル系シート防水工事作業を行う。

【標準時間】1時間50分 【打ち切り時間】2時間20分

29.防水施工(改質アスファルトシートトーチ工法防水工事作業)

■1級 次に掲げる製作等作業試験を行う。

試験台の平場、立上がり及び貫通配管回りの各部に改質アスファルトシートトーチ工法防水工事作業を行う。

【標準時間】2時間 【打ち切り時間】2時間30分

■2級 次に掲げる製作等作業試験を行う。

試験台の平場及び立上がりの各部に改質アスファルトシートトーチ工法防水工事作業を行う。

【標準時間】2時間 【打ち切り時間】2時間30分

30.樹脂接着剤注入施工(樹脂接着剤注入工事作業)

■1級 次に掲げる製作等作業試験を行う。

(1) 建築物外壁を想定した試験架台に、浮き部の穿孔^{せんこう}及びエポキシ樹脂の注入作業、ひび割れ部

の自動式低圧注入作業、ひび割れ部のUカットシール材充填作業並びに欠損部の補修作業を行う。

【標準時間】1時間40分 【打ち切り時間】2時間

(2) 建築物外壁を想定した試験架台のタイル浮き調査(打診検査)を行う。

【標準時間】3分 【打ち切り時間】5分

■2級 次に掲げる製作等作業試験を行う。

建築物外壁を想定した試験架台に、浮き部の穿孔^{せんこう}及びエポキシ樹脂の注入作業、ひび割れ部の自動式低圧注入作業並びにひび割れ部のUカットシール材充填作業を行う。

【標準時間】1時間10分 【打ち切り時間】1時間30分

31.カーテンウォール施工(金属製カーテンウォール工事業)

■1級 次に掲げる判断等試験及び計画立案等作業試験を行う。

(1) 判断等試験は、写真、図面、実物材料等により、ファスナー取付けの判定、吊込み方法等の判定、カーテンウォール断面の判定、あと施工アンカーの判定、先付けアンカー納まりの判定、各部納まりの判定、取付け墨の判定等について行う。

【試験時間】27分

(2) 計画立案等作業試験は、図面によりカーテンウォールの施工手順、施工方法、人員計画等について行う。

【試験時間】2時間

■2級 次に掲げる判断等試験及び計画立案等作業試験を行う。

(1) 判断等試験は、写真、図面、実物材料等により、ファスナー取付けの判定、カーテンウォール断面の判定、あと施工アンカーの判定、先付けアンカー納まりの判定、各部納まりの判定、吊込み方法等の判定等について行う。

【試験時間】18分

(2) 計画立案等作業試験は、図面によりカーテンウォールの施工手順、施工方法、人員計画等について行う。

【試験時間】2時間

32.自動ドア施工(自動ドア施工作業)

■1級 次に掲げる製作等作業試験を行う。

(1) 試験用架台に設置されている自動ドア装置を取り外し、指示図書に示された分解範囲に分解し、再度組立て、調整をする。

【標準時間】1時間30分 【打ち切り時間】1時間45分

(2) 支給された材料を使用し、指示図書に従い、加工し、部品の組立て・配線をして、電気回路を構成し、作動の確認をする。

【標準時間】2時間 【打ち切り時間】2時間20分

■2級 次に掲げる製作等作業試験を行う。

(1) 試験用架台に設置されている自動ドア装置を取り外し、指示図書に示された分解範囲に分解し、再度組立て、調整をする。

【標準時間】1時間30分 【打ち切り時間】1時間45分

(2) 支給された材料を使用し、指示図書に従い、加工し、部品の組立てをする。

【標準時間】1時間 【打ち切り時間】1時間10分

33.機械・プラント製図(機械製図CAD作業)

■1級 次に掲げる製作等作業試験を行う。

実技試験問題(計算問題を含む)及び課題図(機械装置を組み立てた状態の図面)から、指定された部品図をCADにより作成する。

【試験時間】5時間

■2級 次に掲げる製作等作業試験を行う。

実技試験問題及び課題図(機械装置を組み立てた状態の図面)から、指定された部品図をCADにより作成する。

【試験時間】4時間

34.電気製図(配電盤・制御盤製図作業)

■1級 次に掲げる製作等作業試験を行う。

(1) 高圧受電設備の高圧・低圧回路の主回路概略単線接続図、過電流保護協調曲線及び整定表を作成するとともに、部品表を完成し動力変圧器二次側の短絡電流値を求める。

(2) 非常用発電設備(高圧用)及びその負荷となる電動機(高圧用)を制御する展開接続図を作成する。

【試験時間】6時間

■2級 次に掲げる製作等作業試験を行う。

- (1) 高圧・フィーダ回路を収納する閉鎖配電盤の扉正面図を作成するとともに部品表及び部品配置図を完成する。
- (2) 2台の既設ポンプ用三相かご形誘導電動機のうち、1台を省エネのためインバータ装置付きに改造したあとの展開接続図をCWD方式で書く。

【試験時間】6時間

35.金属材料試験(組織試験作業)

■1級 次に掲げる製作等作業試験を行う。

顕微鏡組織試験(組織写真撮影を含む)、顕微鏡組織判定、マクロ組織及び破面の判定、硬化層深さ測定、結晶粒度判定、非金属介在物の顕微鏡試験について行う。

【試験時間】3時間

■2級 次に掲げる製作等作業試験を行う。

顕微鏡組織試験、顕微鏡組織判定、マクロ組織及びサルファプリント試験結果の判定、硬化層深さ測定、結晶粒度判定について行う。

【試験時間】1時間55分

36.塗装(鋼橋塗装作業)

■1級 次に掲げる製作等作業試験を行う。

- (1) 電動工具及び手工具による旧塗膜除去作業
- (2) 塗料の調合作業
- (3) 旧塗膜を除去した面の塗装作業
- (4) 塗膜厚測定作業

【試験時間】1時間

■2級 次に掲げる製作等作業試験を行う。

- (1) 電動工具及び手工具による旧塗膜除去作業
- (2) 塗料の調合作業
- (3) 旧塗膜を除去した面の塗装作業

【試験時間】50分

37.工業包装(工業包装作業)

■1級 次に掲げる製作等作業試験を行う。

《課題1》 日本産業規格(JIS Z 1403)に準じたA形の枠組箱のうち、2形(密閉合板)の腰下及びつま面、3形(すかし)の側面の3面を製作し組み立てる。

【標準時間】1時間30分 【打ち切り時間】1時間50分

《課題2》 ポリエチレン加工紙を用いて、内装用防水袋を2個製作する。

【標準時間】30分 【打ち切り時間】40分

■2級 次に掲げる製作等作業試験を行う。

《課題1》 日本産業規格(JIS Z 1402)に準じる普通木箱1・C-5形(胴棧付き)を1個製作する。

【標準時間】1時間 【打ち切り時間】1時間20分

《課題2》 ポリエチレン加工紙を用いて、内装用防水袋を1個製作する。

【標準時間】20分 【打ち切り時間】30分

[単一等級]

1.バルコニー施工(金属製バルコニー工事作業)

次に掲げる判断等試験及び計画立案等作業試験を行う。

(1) 判断等試験は、図面、実物材料の写真等により、基礎材料の選定、取付け部材・部品の選定、バルコニーに関連する施工手順に対応する施工写真と作業内容の判定等について行う。

【試験時間】36分

(2) 計画立案等作業試験は、バルコニー部材の確認、取付け寸法の算定、基礎材料の積算等について行う。

【試験時間】1時間20分

[3級]

1.機械加工(普通旋盤作業)

次に掲げる製作等作業試験を行う。

普通旋盤(センチ間の最大距離が500～1500mm程度のもの)を使用し、 $\phi 60 \times 115$ mm程度のS45Cの材料1個及び $\phi 60 \times 55$ mm($\phi 25$ の穴のあいたもの)程度のS45Cの材料1個に、内外径削り、テーパ削り等の切削加工を行い、はめ合わせのできる部品を2個製作する。

なお、使用するバイトの品種は、超硬、ハイス、その他のものでもよい。

【標準時間】2時間 【打ち切り時間】2時間30分

2.機械検査(機械検査作業)

次に掲げる製作等作業試験を行う。

作業1 外側マイクロメータ、ノギス及びシリンダゲージを用いた部品の寸法測定(16箇所)を行う。

【試験時間】16分

作業2 三針法によるねじプラグゲージの有効径を測定する。

【試験時間】8分

作業3 外側マイクロメータの指示誤差(器差)測定(ブロックゲージ使用)を行う。

【試験時間】10分

3.電子機器組立て(電子機器組立て作業)

次に掲げる製作等作業試験を行う。

シャーシ、専用プリント配線板、IC、トランジスタ等の部品を用い、光検出器の組立てを行う。

【標準時間】1時間30分 【打ち切り時間】2時間

4.シーケンス制御(シーケンス制御作業)

次に掲げる製作等作業試験を行う。

指示された仕様に基づいて配線作業を行い、回路を完成させた後、プログラマブルコントローラ(PLC)にプログラムを入力し作動させる。

【標準時間】1時間35分 【打ち切り時間】1時間55分

5.時計修理(時計修理作業)

次に掲げる製作等作業試験を行う。

アナログ水晶腕時計のバンドの取外し・取付け・こま詰め・中留長さ調整、電池及び裏ぶたパッキンの取外し・取付け、測定、化粧箱の包装等を行う。

【標準時間】1時間 【打ち切り時間】1時間20分

6.冷凍空気調和機器施工(冷凍空気調和機器施工作業)

次に掲げる製作等作業試験を行う。

銅管及び継手を使用して、フレア加工、曲げ加工等により冷凍空調設備の配管作業を行う。

【標準時間】1時間30分 【打ち切り時間】2時間

7.和裁(和服製作作業)

次に掲げる製作等作業試験を行う。

表地は自由、芯地は自由(胴裏の付くものは、裏地自由)とし、身ごろ・立えり(下えり)付けをし、右そでを事前に縫い上げたもの(えり先布の付く場合は、事前にえり先布をえり芯に付けておく)を持参し、試験場において、えり付け、まとめ等を行い、女子用そで無双あわせ長じゅばん又は胴抜き長じゅばんを仕立てる。

【標準時間】3時間 【打ち切り時間】3時間30分

8.家具製作(家具手加工作業)

次に掲げる製作等作業試験を行う。

製作図に基づき、手工具を使用して各種仕口工作を行い、わく状の課題を製作する。

【標準時間】2時間30分 【打ち切り時間】3時間

9.建築大工(大工工事作業)

次に掲げる製作等作業試験を行う。

仕様に従い、柱、桁、はり、棟木、隅木及び平たる木の加工組立てを行い、寄棟小屋組の一部を製作する。

【標準時間】2時間45分 【打ち切り時間】3時間

10.かわらぶき(かわらぶき作業)

次に掲げる製作等作業試験を行う。

屋根下地に、F形粘土がわらを使用した瓦葺き作業を行う。

【標準時間】2時間40分 【打ち切り時間】3時間

11.配管(建築配管作業)

次に掲げる製作等作業試験を行う。

給水配管図に従い、エルボ、T(チーズ)等の管継手を使用して配管用炭素鋼鋼管及び水道用硬質ポリ塩化ビニル管の組立てを行う。

(1) 作業1(配管用炭素鋼鋼管の切断・ねじ切り加工作業)

配管用炭素鋼鋼管の切断・ねじ切り加工作業を行う。

【標準時間】15分 【打ち切り時間】20分

(2) 作業2(配管用炭素鋼鋼管及び水道用硬質

ポリ塩化ビニル管の組立作業等)
エルボ、T(チーズ)等の管継手を使用して配管用
炭素鋼鋼管及び水道用硬質ポリ塩化ビニル管の
組立てを行う。

【標準時間】1時間45分 【打切り時間】2時間

12.型枠施工(型枠工事作業)

次に掲げる製作等作業試験を行う。
型起こし台(合板パネル)上に、柱型枠の下ごしら
え及び組立てを行う。

【標準時間】1時間40分 【打切り時間】2時間

13.鉄筋施工(鉄筋組立て作業)

次に掲げる製作等作業試験を行う。
曲げ加工した鉄筋を使用し、図面及び仕様に従い、
基礎、柱及びはりの取合部の鉄筋の組立てを行う。

【標準時間】1時間30分 【打切り時間】1時間50分

14.機械・プラント製図(機械製図CAD作業)

次に掲げる製作等作業試験を行う。
実技試験問題及び課題図(機械装置を組み立てた
状態の図面)から、指定された部品図をCADによ
り作成する。

【試験時間】3時間

15.電気製図(配電盤・制御盤製図作業)

次に掲げる製作等作業試験を行う。
制御盤の外形図、誘導電動機起動用の主回路及び
制御回路の展開接続図を作成するとともに電気用
図記号表等を完成させる。

【試験時間】3時間

■ 学科試験

等 級	試験形式	問題数	試験時間
特 級	五肢択一法	50題	2時間
1 級	真偽法及び四肢択一法	50題	1時間40分
2 級	真偽法及び四肢択一法	50題	1時間40分
3 級	真偽法	30題	1時間
単一等級	真偽法及び四肢択一法	50題	1時間40分

(注) 令和5年度(後期)技能検定学科試験、実技
試験(判断等試験及び計画立案等作業試験)に
おける関係法令、JIS等の各種規格等の記載に
基づく出題については、原則として、令和5年4
月1日時点で施行されている内容に基づくもの
とします。ただし、職種(作業)ごとに、実作業の
現場における状況等を勘案し、一般的に普及し
ているものに基づく場合もあります。

12 技能検定学科試験問題解説集申込書

事業所名			合 計	注文数	冊
氏 名				代 金	円
住 所	〒			送 料	円
	TEL: — —			計	円
引渡方法 (いづれかに○を)	直接受取：事前に在庫の有無をお電話でご確認後、ご来所下さい。				
	送付希望：申込書及び代金(別途送料700円をプラス)を現金書留で協会まで送付願います。				

No.	収 録 職 種	定 価 (税 込)	注 文 数	金 額
第4集	金属熱処理	2,420円	冊	円
第11集	建築図面製作 テクニカルイラストレーション	2,200円	冊	円
第18集	建設機械整備	1,650円	冊	円
No.2	配管	3,300円	冊	円
No.3	塗装	3,300円	冊	円
No.4	型枠施工	1,650円	冊	円
No.5	鉄筋施工	2,200円	冊	円
No.8	冷凍空調和機器施工 熱絶縁施工	2,750円	冊	円
No.9	仕上げ	2,750円	冊	円
No.10	機械・プラント製図	2,420円	冊	円
No.11	機械検査	2,200円	冊	円
No.12	機械加工	3,300円	冊	円
No.13	造園	2,200円	冊	円
No.14	金属プレス加工	2,200円	冊	円

No.	収 録 職 種	定 価 (税 込)	注 文 数	金 額
No.15	金属材料試験	2,860円	冊	円
No.16	鉄工	3,300円	冊	円
No.17	建築板金	2,860円	冊	円
No.19	めっき・ダイカスト	3,300円	冊	円
No.21	電子機器組立て	1,980円	冊	円
No.22	電気機器組立て	3,300円	冊	円
No.24	油圧装置調整	1,760円	冊	円
No.30	建具製作	2,200円	冊	円
No.31	左官・タイル張り	2,750円	冊	円
No.32	建築大工・畳製作	2,860円	冊	円
No.33	防水施工(前期学科分)	3,080円	冊	円
No.35	とび・かわらぶき	2,750円	冊	円
No.36	サッシ施工・ガラス施工	2,970円	冊	円
No.37	プラスチック成形	3,080円	冊	円

必要事項をご記入の上、郵送又はFAXにて下記へご注文をお願いします。

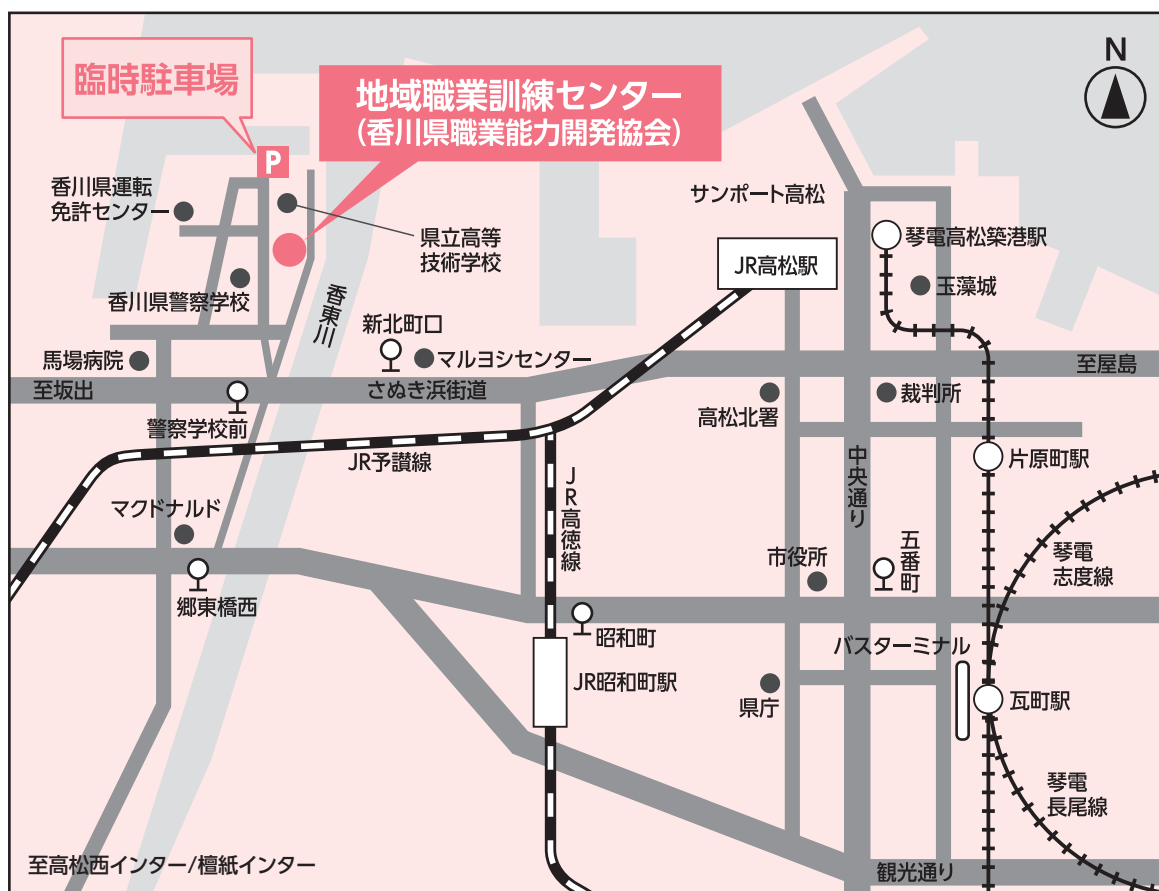
香川県職業能力開発協会

住所：〒761-8031 高松市郷東町587-1

TEL 087-882-2854

FAX 087-882-2962

香川県職業能力開発協会略図



車でお越しの方

- ・徳島方面 高松自動車道『檀紙インター』
- ・松山方面 高松自動車道『高松西インター』



タクシーでお越しの方

- ・JR高松駅から約10分

技能検定・技能五輪について詳しく知りたい場合は、下記にお問い合わせ下さい。

香川県職業能力開発協会

〒761-8031 高松市郷東町587-1

TEL 087-882-2854

FAX 087-882-2962

香川県 労働政策課

〒760-8570 高松市番町4-1-10

TEL 087-832-3367

FAX 087-806-0211